

評価された点

蘭島とその周辺地域では、有田川の浸食作用によって形成された独特の河岸段丘地形が展開する日本でもあまり例のない地域です。また、中世阿豆河荘に遡る棚田の開発や江戸時代の笠松左太夫による開発など、豊かな歴史があります。そのような環境の中で、長い年月をかけて行われてきた稲作やシユロ・保田紙生産などの特色ある生業活動が、独自の高い景観を生み出したことに加え、蘭島を中心とした景観のもつ美的な価値が評価されました。

さらに水田やそこに灌漑する用水路が、現在も田人（たど）と呼ばれる伝統的な水利組織によって共同で維持管理されていることも評価されました。

対象地域と重要な構成要素

今回選定された区域は、三田区の一部と清水区の一部（西原地区、小峠地区、湯子川地区の一部）です。蘭島に供給する上湯用水路によって耕作されている地域に、江戸時代に笠松左太夫によって開発された歴史的に関わりの深い小峠地区と、歴史ある眺望地であり、緩斜面を利用した棚田の景観が広がる三田区の一部を含めた範囲が対象地域となっています。

また、景観を構成する重要な要素として文化財に登録されたものは、下の一覧表のようなものがあります。蘭島をはじめとした水田や上湯用水路の他、伝統的な家屋、地域で信仰されている寺社などが登録されました。

重要な構成要素一覧

種別	名 称
水田他	蘭島・水田・上湯用水路・蘭島の旧牛小屋
家屋	西林家住宅・杉谷家住宅・笠松家住宅・災害復興住宅
信仰物	蔵王権現神社・金比羅神社・愛宕神社（三田区）
	小峠地藏堂・松葉観音堂・愛宕神社・笠松左太夫頌徳碑（小峠地区）
	西原観音堂・春日神社・愛宕神社・東向観音・フキの峠の地藏（西原地区）
河川	関西電力三田水力発電施設・有田川・湯川川

重要文化的景観の選定を機に

蘭島や周囲の景観は、住民の皆様には身近で当たり前の風景です。で、日頃その価値にはなかなか気付きにくいものです。しかし今回、国の重要文化的景観に選定されたことは、この地域の景観が風土や歴史、日本人の生活や生業を伝える全国的にも貴重な文化遺産であることを示しています。この貴重な景観を将来へ継承していく上でも、その価値を住民と行政が共有し、協働していくことが重要です。

また、重要文化的景観の選定を契機に、その価値付けを活用しながら、持続可能な営農活動と地域活性化の実現へ向け、景観を活かしたまちづくりに取り組んでいくことが求められます。



棚田（西原地区）



共同で維持管理されている上湯用水路



伝統的な家屋（小峠地区）



地域に受け継がれた伝統行事（三田区）



地域に受け継がれた伝統行事（西原地区）